

こばんはうすさくら 放課後等デイサービス ガイドラインアンケート実施結果を公表します

こばんはうすさくらでは、より良いサービスを提供するため、「放課後等デイサービスガイドライン」をもとに保護者様のご意見やお子様の成長状況を把握し、教室での今後の取り組みを明確にしていくことで、支援の質の向上とお子様の成長につなげてまいります。

◆ 八 幡 西 割 子 川 教 室 ◆

★保護者様からのご意見

項目	いただきましたご意見
環境・体制整備	教室が広く、玩具などはちゃんと物置に置かれていて必要な時に出しているのが、安全で、集中力のない我が子も集中できるような環境をつくっていただいていると思います。
適切な支援の提供	学校から帰ったあとなので、できるだけ子供にストレスなく、遊びの中でルールや人とのかわり方について成長を促していただいていると感じます。土日はプログラム後に外に連れて行っていただいております、子供も楽しみにしています。
保護者様への説明等	連絡帳にその日のプログラムでの様子や、目標を5段階評価で毎日評価していただけるのでわかりやすいです。また、送迎の際にもその日出来たことや、逆にできなかったこともしっかりと教えてくれています。
非常時等の対応	毎回利用日になってはいたませんが、毎月1度は避難訓練のプログラムが用意されています。
満足度	他の事業所と併用していましたが、子供が他の事業所の連絡帳をかばんから出して、こばんさんの連絡帳を毎日かばんに入れるようになり、今ではこばんさんのみを利用しています。子供は毎週土日の朝、こばんはうすが迎えにくる時間の30分前くらいから自分で水筒などを用意して、送迎の車がくるのを玄関で待って楽しみにしています。

★教室での自己評価

項目	改善策及び取り組み状況
環境・体制整備	玩具は物置に収納し、玩具の絵カードを使って子供が遊びたい玩具を申請して使用するようすることで、環境整備とともに療育にもつなげる。
業務改善	職員の人数も増え、利用児童も増えてきたので、1日のタスクをわけ、それぞれの職員の役割を明確にして責任をもって業務遂行できるようにする。
適切な支援の提供	個別支援計画や問題行動があった際には朝礼・終礼、定例会議などで職員間で話し合いを行い、その原因や対策を練っている。
関係機関や保護者との連携	学校との情報交換や学校公開日への参加など学校での様子の把握にも努めている。また、必要に応じてケース会議などの開催を行っている。
保護者様への説明責任等	保護者様が疑問や不安に感じていらっしゃる事があれば、即日対応、電話ではなく訪問での対応を行っている。
非常時等の対応	毎月、避難訓練を行っています。今後も工夫をして児童が取り組みやすく、身に付きやすい内容を工夫していく。